

赤ちゃんが生まれてくる前に、調べて、準備を！

横浜市の 産前産後の サポート早見表

赤ちゃんが生まれてくると、産後のサポートなどを調べる余裕もなくなってきます。妊娠中に、産後に使えるサポートを調べ、相談、申請書などの準備、手続きができるものは、手続きをしておきましょう。各QRコードから、HPにリンクします。詳細をお確かめの上、ご利用ください。

家事や育児のヘルプ

産前産後 ヘルパー派遣事業

妊娠中から出産後5か月（多胎児の場合は出産後1年）未満の家庭の家事や育児支援をするヘルパーを派遣します。

- 利用回数等：月～金曜日9時～17時（12/29～1/3・祝日は除く）
1回2時間以内、1日2回まで
産前・産後各20回以内
※多胎児の場合は、産後40回以内
- 料金：1,500円／1回（2時間以内）
- 利用までの流れ
委託業者一覧から事業者を選び可能か確認→ 港北区福祉保健センターこども家庭支援課に申請



自宅で助産師に
相談できます

産後母子ケア事業 （訪問型母子ケア）

生後4か月未満（利用日時点）の乳児及びその母親を助産師が訪問し、授乳・育児などのアドバイスを行います。

- 利用回数等：月～金曜の9時～17時（12/29～1/3・祝日は除く）
- 料金：4,000円/1回
60～90分 3回まで
- 利用までの流れ
HPまたは郵送で申し込み（横浜市こども青少年局こども家庭課 産後母子ケア事業）→ 利用承認又は不承認の通知送付→ 承認であれば日程調整



産後、家族のサポートが難しい人など 産後ケア事業

家族から支援を受けることができないなどの理由で育児に不安がある方を対象に、デイケアや宿泊でのサポートが受けられます。

●母子デイケア（通い型）

9時～17時（8時間）
昼食付き 2,000円／日 7日間まで

●ショートステイ（宿泊型）1泊2日から

9時～翌19時 昼食2回・夕食・朝食付
1泊2日 6,000円
その後1日追加ごとに3,000円追加

※利用日数は産後の援助の必要性を踏まえて、区福祉保健センター長が決定します

- 利用までの流れ 港北区福祉保健センターこども家庭支援課に連絡→ 利用できるか区が決定



上記サポートのお問合せ

港北区福祉保健センター こども家庭支援課 TEL:045-540-2340